

宮城県蔵王高等学校 学校防災アドバイザーを活用した地域の 災害特性を踏まえた訓練を実施します！

地域の災害特性である噴火を想定した避難訓練の実施に当たり、県教育委員会が今年度から取り組んでいる「学校防災アドバイザー派遣事業」を活用し、地域特有の防災の視点から安全確保対策について助言をいただくとともに、高校生が防災を我が事として考え、地域における防災の担い手としての在り方を学ぶ取組を実施します。

つきましては、ぜひ、取材をしていただき、地域の災害特性を踏まえた本校の防災の取組を、県民の皆様を紹介いただければ幸いに存じます。

1 日時 令和3年6月10日（木）午後2時05分から午後2時50分まで

2 場所 宮城県蔵王高等学校 各教室及び、第二体育館二階
（刈田郡蔵王町大字曲竹字濁川添赤岩1-7）

3 予定

- (1)蔵王山噴火を想定した防災マニュアルに基づく避難訓練(午後2時05分から午後2時12分)
 - ・学校防災アドバイザーが訓練を参観し、助言をいただきます。
- (2)蔵王町に特化した災害対策と地域貢献に係る講話(午後2時22分から午後2時44分)
 - ・学校防災アドバイザーから地域防災の在り方と高校生の役割について講話をいただきます。

4 学校防災アドバイザー

蔵王町総務課 課長補佐兼交通係兼防災係長 大本 裕樹 氏

※ なお、蔵王町の自然に詳しい、同町政策課環境政策係長兼ジオパーク推進係長 佐藤 良行氏や、学校が所在する地域の防災に精通している、同町曲竹北区長兼自主防災団員 我妻 仁氏にも協力いただきます。

蔵王高等学校は、蔵王山噴火時には、融雪型火山泥流の被害が想定されることから、これまでも、噴火を想定した避難訓練や防災対策を行ってきた。今回、噴火を想定した防災体制の強化をしたいことから、県教育委員会に噴火時の防災対策に知見のある「学校防災アドバイザー」の派遣を申請し、噴火等発生時の地域住民への防災対策を担う蔵王町の防災部局担当者の助言をいただくものである。

地域の災害特性を十分に踏まえた防災対策等に活かしていきたいと考えている。

※なお、「学校防災アドバイザー派遣事業」に関する問い合わせは、以下をお願いします。

県教育委員会保健体育安全課 学校安全・防災班 電話022-211-3669

※ 新型コロナウイルスの感染防止の観点から、取材に当たりましては、現地での指示に従っていただきますようお願いいたします。なお、取材を希望する場合は事前に担当まで御連絡願います。